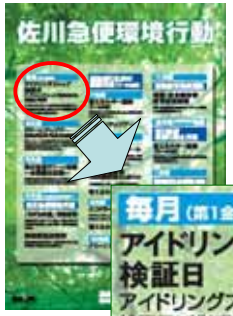
【資料４】物流部門におけるCO2排出削減に向けた取組③

エコドライブ



97年にアイドリングストップキャンペーンを開始し、現在「SGホールディングスグループ環境行動」にも検証強化日を設けて取り組みを実施

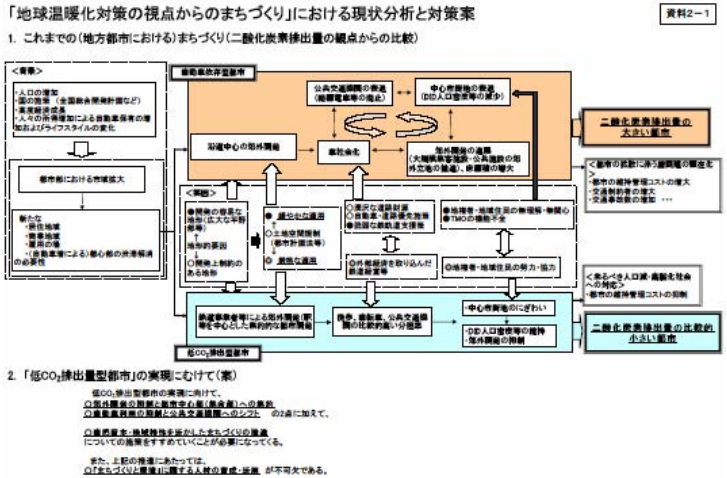
「佐川急便環境行動」：環境保全に対する意識の高揚を目的とした、本社・支社及びグループ会社の全従業員が対象となる年間の環境行動指針

アイドリングストップの年間効果 （保有車両約2万台　300日稼動で算出）

約2.4万t-CO2の削減と約8億円の燃料費削減

第7回　別所委員発表資料

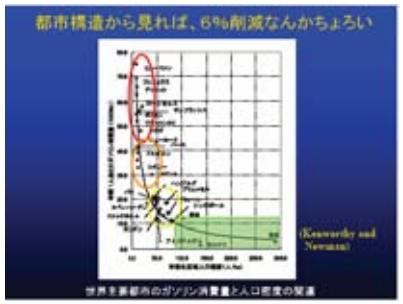
【資料５】都市構造によるまちづくりの現状分析

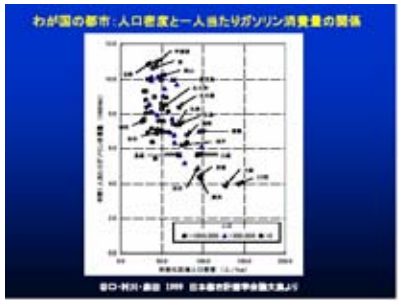


第10回　事務局資料

（修正検討中）

【資料６】都市構造とガソリン消費量の関係





第3回　谷口委員発表資料

【資料７】法令等や計画などにおける「まちづくりと地球温暖化防止」の関連について

○調査内容

これまでの検討経緯を踏まえ、温暖化対策とまちづくりに関する項目が、下表における法令等や計画にどのように反映されているかを調査した。

○調査結果の概要

地方公共団体が策定する都市計画等において、都市全体のCO2排出量を抑制するような視点は、ほとんどないのが実情である。

まちづくりに関する法令・計画などの温暖化対策の視点からの調査

法令・計画など ＼ 温暖化対策とまちづくりに関する項目	京都議定書目標達成計画	法律：都市計画法	法律：大店立地法	法律：中心市街地活性化法	国レベルの計画：国土形成計画（中間とりまとめ）	国レベルの計画：国土利用計画 第3次	自治体レベルの計画 都市計画マスタープラン：A市	U市	M市	K市	N市
温暖化防止に向けたビジョン	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
温暖化対策に関する目標値の設定	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
温暖化対策を講じる必要性の言及	○	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—
他施策の連携	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
上位・下位、関連計画との関係の明確度	○	○	—	○	○	△	○	○	—	○	○
都市の拡散防止	—	△	—	△	○	△	○	○	○	○	○
公共交通機関の利用促進	○	—	—	○	○	—	○	○	○	○	○
社会資本のストック化	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ライフスタイルの変化への対応	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	○
自然資本の活用	○	—	—	—	○	—	○	—	○	○	○
自然・未利用エネルギーの活用	○	—	—	—	○	△	—	—	—	—	—
インフラ維持コスト	○	—	—	—	○	—	○	—	○	○	—
中心市街地の疲弊への対策	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—
人材育成	○	—	—	—	○	—	—	—	△	—	—
人口減少への対応	—	—	—	—	○	○	○	○	○	—	—
高齢化社会への対応	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
情報公開、市民参加	○	○	—	—	○	△	○	○	—	○	○
○の合計	12	3	0	6	13	3	10	8	7	9	8
△の合計	0	1	0	1	1	4	0	0	1	0	0

凡例

○　：　本文中に「温暖化対策とまちづくりに関する項目」に該当する記載がある

△　：　本文中に「温暖化対策とまちづくりに関する項目」についての明確な記載はないが、逆の見方をすれば当該内容を述べている
（例：「都市の拡散防止」ではなく、「都市中心部への集約」などと記載ある場合）

－　：　本文中に「温暖化対策とまちづくりに関する項目」に該当する記載がない

各種資料をもとに事務局作成